

# 平成31年度予算のポイント



千葉開府  
since 1126

Road to  
900

千葉市

# 目 次

平成31年度予算の編成方針と特色	1
予算規模	2
平成31年度予算の主な施策	3
財政健全化の取組み	20

# 平成31年度予算の編成方針と特色

## 編成の基本的な方針

- ①財政健全化に向けた取組み及び行政改革の推進
- ②第3次実施計画事業等の推進  
(本市のさらなる発展に向けた取組みの推進)

## 当初予算の特色

財政健全化路線は堅持しつつ、市民生活の向上や本市の発展につながる施策について推進

### 【予算の重点配分】

「医療・介護・障害者支援」、「子育て・教育」、「都市づくり・地域経済活性化」、「東京2020大会開催に向けた取組み」の分野のほか、「専門的人材の活用による支援体制の強化」に予算を重点配分

### 【財政健全化】

「主要債務総額の削減」など、財政健全化は着実に推進

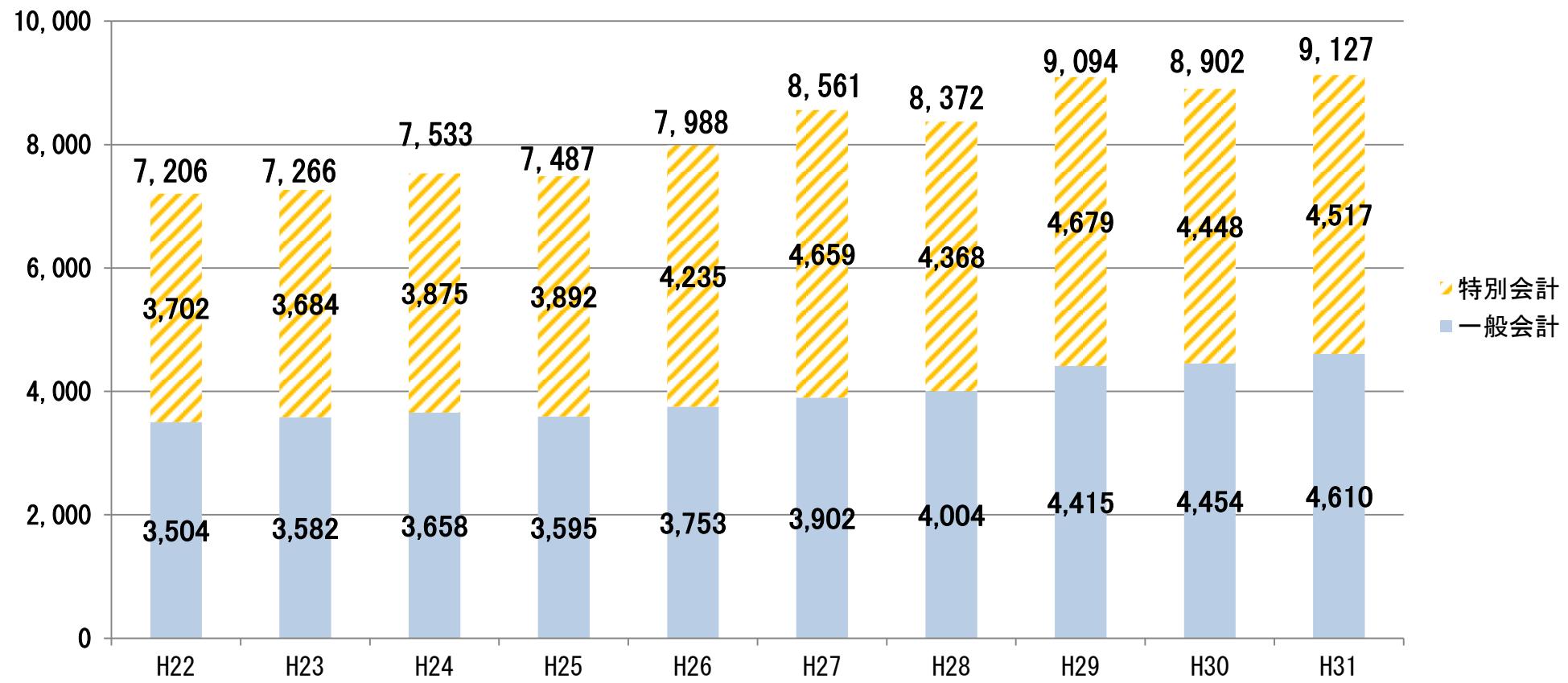
# 予算規模

## 予算規模

総額	9,126億9,300万円	(対前年度比 224億7,800万円増)	2.5%増)
一般会計	4,610億円	(対前年度比 156億円増)	3.5%増)
特別会計	4,516億9,300万円	(対前年度比 68億7,800万円増)	1.5%増)

単位：億円

## 《参考》当初予算規模の推移（H22～H31）



# 平成31年度予算の主な施策

## ～医療・介護・障害者支援①～

### 医療・健康づくり

#### ○受動喫煙対策（予算額 9,000万円）

改正健康増進法や条例の施行に向けた制度周知・啓発とともに、  
屋内禁煙化への助成など受動喫煙の防止に関する取組みを実施

#### ○【拡充】風しん抗体検査（予算額 8,600万円）

風しんの感染拡大防止のため、抗体検査の対象者を拡大

#### ○【拡充】MRワクチン予防接種助成（予算額 4,400万円）

風しんの抗体価が低い方に対し、予防接種を実施（自己負担3,000円/回→無料）

#### ○【拡充】救急医療確保対策（予算額 1億3,300万円）

救急患者の円滑な受入れのため、夜間内科二次医療機関の  
待機病床数を拡充（2床/日→4床/日）

#### ○【拡充】特定不妊治療費助成（予算額300万円）

男性不妊治療（初回）の助成上限額を引き上げ（15万円→30万円）

# 平成31年度予算の主な施策

## ～医療・介護・障害者支援②～

### 地域包括ケアシステムの構築・強化

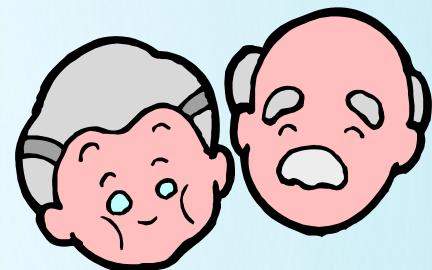
- 【拡充】あんしんケアセンターの充実（予算額 9億2,800万円）  
あんしんケアセンターに配置する専門職員を増員（141人→143人）

- 【拡充】認知症初期集中支援チームの増設（予算額 3,500万円）  
認知症の方やその家族に対して、初期の支援を包括的・集中的に行う  
支援チームを増設（4チーム→5チーム）

### 障害者支援

- 【拡充】地域生活支援拠点整備（予算額 1,000万円）  
障害児者の重度化・高齢化や親亡き後の支援体制を構築するため  
地域生活支援拠点を増設（1か所→2か所）

- 【拡充】施設受入体制の強化（予算額 1,800万円）  
療育相談所や桜木園における専門職員を増員  
(療育相談所：相談員 3人→4人)  
(桜木園：通所部門看護師 2人→4人、外来専門心理判定員0人→1人)



# 平成31年度予算の主な施策

## ～子育て・教育①～

### 待機児童の解消、幼児教育・保育の無償化

○【拡充】民間保育園等の整備（予算額 10億6,500万円）

整備箇所 33か所 定員数 1,053人

○【拡充】子どもルームの整備・環境改善（予算額 1億2,400万円）

待機児童解消に向けた整備（整備：2か所、施設改善：4か所、実施設計：4か所）

○【新規】幼児教育・保育の無償化（予算額 18億4,700万円）

消費税率引上げによる財源を活用し、H31年10月から保育所等の利用料を無償化

○【拡充】放課後児童健全育成事業補助（予算額 1億700万円）

放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者に対し、  
運営や開所に要する費用の一部を助成



# 平成31年度予算の主な施策

## ～子育て・教育②～

### 保育の質の向上

- 【拡充】民間保育園等巡回指導(予算額 3,300万円)  
指導員を増員し、巡回指導体制を強化(9人→11人)
- 【新規】麻しん抗体検査等助成(予算額 300万円)  
0歳児への麻しんの罹患を防止するため、民間保育施設等に対し、職員の抗体検査等の費用を助成

### 産前・産後支援

- 【拡充】産後ケア(予算額 2,900万円)  
利用者の負担軽減のため利用料を引き下げ  
(課税世帯 施設型7,500円/日→6,000円/日、訪問型3,600円/日→2,400円/日)
- 【拡充】母子健康包括支援センター(予算額 3,300万円)  
妊娠・出産・子育てに関する相談・支援を行う相談員を増員(6人→9人)

# 平成31年度予算の主な施策

## ～子育て・教育③～

### 教育環境の充実

- 学校施設の環境整備（予算額 77億2,200万円 他に債務負担行為19億円）  
【一部2月補正予算対応】

学校施設の計画保全及び機能改善を実施  
(大規模改修、外壁改修、トイレ改修、冷暖房設備設置)

- 【新規】小学校の水泳学習における民間スイミングスクール活用（予算額 700万円）  
児童の泳力向上、教職員の負担軽減、プール維持管理費削減のため、  
水泳指導の民間スイミングスクール委託をモデル的に実施（小学校2校）

### 児童生徒の支援の充実

- 【拡充】帰国・外国人児童生徒教育の充実（予算額 5,000万円）  
外国人児童生徒指導協力員を増員（11人→13人）するとともに、  
日本語指導通級教室を増設（1か所→2か所）

- 【拡充】部活動の充実（予算額 700万円）  
部活動の充実及び教職員の負担軽減のため指導者派遣数を拡大  
(部活動指導員3人→10人、民間指導者派遣1,600回→1,700回)



# 平成31年度予算の主な施策

## ～子育て・教育④～

### 児童生徒の支援の充実（続き）

#### ○【拡充】スクールカウンセラー活用（予算額 1億6,800万円）

いじめや不登校等に対応するカウンセラーを増員

（小学校12人（72校に対応）→55人（全111校に対応））

（特別支援学校0人→2人（全3校に対応））



#### ○【拡充】スクールソーシャルワーカー活用（予算額 1,700万円）

福祉機関や保健・医療機関等と連携し、学校や家庭を支援する

スクールソーシャルワーカーを増員（6人→8人）

#### ○【拡充】スクールメディカルサポーターの派遣（予算額 1,800万円）

医療的ケアを必要とする児童生徒に処置を行う看護師を増員（4人→6人）

#### ○【新規】フリースクールとの連携（予算額 200万円）

不登校児童生徒の支援のため、フリースクールでのインターネットを活用した学習支援をモデル的に実施

# 平成31年度予算の主な施策

## ～防災・安全～

### 安全・安心なまちづくり

- 【新規】総合防災情報システムの構築（予算額 1,400万円）  
防災情報を一元的に管理する総合防災情報システムを構築（H31：基本設計）
- 地震・風水害ハザードマップ作成（予算額 400万円）  
既存のハザードマップを統合するとともに、新たな防災情報を盛り込んだWEB版マップを作成
- 浸水対策の推進（予算額 19億800万円）【一部2月補正予算対応】  
雨水対策重点地区の浸水対策を強化するとともに、浸水被害発生箇所への雨水管布設等を実施
- 【新規】空家等活用・除却提案モデル事業（予算額 700万円）  
地域の自治組織等が実施する地域課題解決型の空家活用の取組みなどに対し初期費用の一部を助成
- 【新規】避難所開設・運営動画制作（予算額 300万円）  
災害発生時に円滑に避難所を開設・運営するため、避難所開設・運営の手順を分かりやすく解説する動画を制作

# 平成31年度予算の主な施策

## ～地域経済活性化①～

### 産業振興等

#### ○【拡充】中小企業支援の充実（予算額 3,500万円）

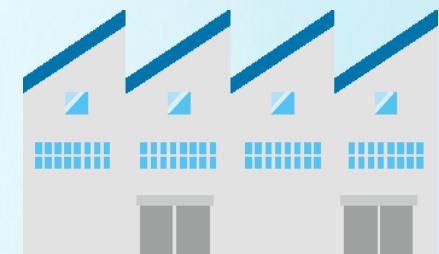
新たにクラウドファンディング活用促進や産業人材育成を実施するほか、  
産業振興財団コーディネーターを増員するなどの中小企業支援を充実

#### ○【新規】プレミアム付き商品券発行（予算額 19億4,000万円）

消費税等引上げによる低所得者・子育て世帯の消費への影響を緩和するとともに、  
地域における消費を喚起するため、プレミアム付き商品券を発行

プレミアム：2万5,000円分の商品券を2万円で販売

対象者：住民税非課税者、3歳未満児の扶養世帯主



#### ○【拡充】夜間の経済・文化活動の振興（予算額 3,400万円）

夜間の経済・文化活動の振興を促進し、消費活動を促すための  
取組みに対する支援制度を創設するほか、千葉都心及び幕張新都心  
において、イルミネーションの開催を支援

# 平成31年度予算の主な施策

## ～地域経済活性化②～

### 産業振興等（続き）

- 幕張新都心拡大地区新駅設置（予算額 債務負担行為21億1,800万円）  
幕張新都心の都市機能の強化と交通機能の分散化を図るため、  
新駅整備を促進（H31～H36 詳細設計、工事等）
- 【新規】産業用地整備支援（予算額 800万円）  
新たな産業用地確保に向けて、基礎調査を実施
- 【拡充】M I C E 開催補助（予算額 1,100万円）  
市内初開催を補助要件としていた補助金について、市内既開催の  
国際会議等を対象に追加
- 【拡充】大規模コンベンション補助（予算額 300万円）  
大規模コンベンション開催に要する経費への助成について、  
参加者数等の補助要件を緩和するとともに、指定業種に対し  
補助額を上乗せ

# 平成31年度予算の主な施策

## ～地域経済活性化③～

### 農業の成長産業化

市内農業について、効率的な生産体制への転換を加速させるため、各種支援を実施

○【新規】(仮称)農林業成長アクションプラン策定（予算額 800万円）  
農業の成長産業化の視点を軸とした事業展開の方向性を示すため、  
新たなアクションプランを策定

○【新規】農地銀行補助制度（予算額 900万円）  
企業等の農業参入を促進し、農地の集積・集約を図るため、農地銀行へ  
登録した農地を農業法人へ貸付・売却した地権者等に助成

○【新規】農業法人立地促進補助（予算額 60万円）  
農業法人誘致のため、農場整備に係る経費等を助成

○【新規】農業生産力強化支援（予算額 3,700万円）  
一般法人等の参入を促進するため、施設・機械設備の  
新規導入経費を助成

○【拡充】企業立地促進融資（予算額 2億5,800万円）  
融資制度の対象企業に、農業法人立地促進補助の対象者を追加



# 平成31年度予算の主な施策

## ～特性を活かすまちづくり～

### 都市の魅力・活力づくり

#### ○千葉公園再整備（予算額 4,700万円）

千葉公園の魅力向上や周辺地域の活性化のため、再整備を推進（H31：基本設計等）

#### ○千葉駅東口地区市街地再開発（予算額 7億1,500万円）

再開発ビル等を整備する組合に対する助成等を実施（H34竣工見込）

#### ○千葉駅西口地区市街地再開発（予算額 4億700万円）

特定建築者制度を活用したB工区再開発ビル等整備（H31竣工見込）

#### ○中央公園・通町公園連結強化（予算額 8億9,700万円）

千葉駅周辺の活性化を推進するため、事業予定地の取得や暫定整備を実施

#### ○特別史跡加曽利貝塚史跡整備（予算額 6,000万円）

来場者の利便性向上のための施設整備や、博物館の移転  
に向けた取組みを推進（H31：新博物館基本計画策定等）

#### ○【新規】市制100周年に向けた取組み（予算額 1,000万円）

市民の郷土への愛着や誇りを醸成するとともに、次の100年  
に向け考え、行動する機会となるよう、取組みを実施



# 平成31年度予算の主な施策

## ～東京2020大会開催に向けた取組み～

### 東京2020大会開催に向けた取組み

東京2020大会開催に向け、大会開催機運の醸成や、障害者がスポーツに参加しやすい環境整備などの取組みを推進（予算額 6億4,300万円）

（主な取組み）

#### ○【新規・拡充】機運の醸成に向けた取組み

開催1年前イベントや各種PR活動の実施などの取組みを展開するほか、大会開催機運の醸成やパラリンピック競技の普及等に取組む  
市民団体等の活動経費を助成

#### ○【拡充】パラスポーツの推進

障害者のスポーツ活動への参加促進や継続的な活動を支援するため、相談・スポーツ活動への勧奨・団体とのマッチング等を行うパラスポーツ窓口を設置



#### ○【拡充】オリンピック・パラリンピック教育の推進

車いすバスケットボールの体験授業校数を大幅に増やすなど、学校教育における取組みを展開

# 平成31年度予算の主な施策

## ～その他重点配分事業①～

### 予算の復元

財政状況を踏まえ、これまで事業費を抑制してきた事業のうち、特に市民生活に密着した分野について、事業費を増額

#### ○【拡充】公園等・街路樹の維持管理

(予算額 17億3,800万円 → 22億円 (+4億6,200万円) )

#### ○【拡充】道路維持管理【一部2月補正予算対応】

(予算額 71億円 → 78億円 (+7億円) )

#### ○【拡充】河川等維持管理

(予算額 1億8,900万円 → 2億5,000万円 (+6,100万円) )

#### ○【拡充】学校教材教具の充実

(予算額 11億800万円 → 11億6,300万円 (+5,500万円) )

# 平成31年度予算の主な施策

## ～その他重点配分事業②～

### 専門的人材の活用による支援の強化

介護・障害者支援・子育て支援・教育の分野を中心に、専門スタッフを増員し、市民生活の支援体制を強化 (+102人)

#### 【増員の主な内容】

◎介護・障害者支援

#### ○【拡充】施設受入体制の強化【再掲】

(療育相談所：相談員 3人→4人 (+1人) )

(桜木園：通所部門看護師 2人→4人 (+2人)、外来専門心理判定員0人→1人 (+1人))

#### ○【拡充】パラスポーツの推進【再掲】

(コーディネーター・サポートスタッフ 3人 (+3人) )

#### ○【拡充】あんしんケアセンターの充実【再掲】

(専門職員 141人→143人 (+2人) )

#### ○【拡充】認知症初期集中支援チームの増設【再掲】

(支援チーム 4チーム→5チーム (+1チーム) )

# 平成31年度予算の主な施策

## ～その他重点配分事業③～

### 専門的人材の活用による支援の強化（続き）

#### ◎子育て支援

##### ○【拡充】母子健康包括支援センター【再掲】

（相談員 6人→9人 (+3人) ）

##### ○【拡充】子どもの貧困対策総合コーディネート

（子どもナビゲーター 1人→2人 (+1人) ）

##### ○【拡充】民間保育園等巡回指導【再掲】

（指導員 9人→11人 (+2人) ）

#### ◎教育

##### ○【拡充】スクールカウンセラー活用【再掲】

（小学校12人（72校に対応）→55人（全111校に対応） (+43人) ）

（特別支援学校0人→2人（全3校に対応） (+2人) ）

##### ○【拡充】帰国・外国人児童生徒教育の充実【再掲】

（外国人児童生徒指導協力員（11人→13人 (+2人) ）

（日本語指導通級教室講師（3人→5人 (+2人) ）

# 平成31年度予算の主な施策

## ～その他重点配分事業④～

### 専門的人材の活用による支援の強化（続き）

#### ◎教育（続き）

##### ○【拡充】部活動の充実【再掲】

（部活動指導員3人→10人（+7人）、民間指導者派遣1,600回→1700回）

#### ◎その他

##### ○【拡充】外国人総合相談窓口の拡充

（多文化共生コンシェルジュ 2人（+2人））

##### ○【新規】LGBT専門相談

（相談員 2人（+2人））

##### ○【拡充】生活困窮者対策

（自立相談支援員 14人→20人（+6人））

（家計相談支援員 1人→4人（+3人））

# 平成31年度予算の主な施策

## ～見直しをする事業～

- 中小企業金融対策利子補給（予算額 ③〇7億1,700万円→③15億8,300万円）  
中小企業の成長等のための支援に重点化するため、利子補給率を見直し  
振興資金（運転資金）利子補給率 ③〇0.4%→③10%
- 私立幼稚園長時間預かり保育事業補助（予算額 ③〇4,600万円→③10）  
認定こども園への移行を促進するため、段階的に見直していた幼稚園の  
開園時間延長に係る経費の一部補助についてH30年度末で廃止
- こどもカフェモデル運営（予算額 ③〇200万円→③10）  
モデル事業をH30年度末で廃止し、新たな仕組みの子どもの居場所を  
展開するため、どこでもこどもカフェの開催を支援（予算額 ③1100万円）
- 古紙・布類再資源化（予算額 ③〇3,100万円→③12,600万円）  
自治会等が自主的に古紙・布類を回収し収集業者に引き渡す活動への  
補助について、戸別回収から拠点回収への移行を促進し、収集効率を  
高めるため、補助単価を見直し  
戸別回収補助 補助単価 2円/kg→1円/kg

# 財政健全化の取組み

## 主要債務総額の削減

○第3期財政健全化プラン(H30～H33)の主要目標である「主要債務総額の削減」

目標: 平成33年度(2021年度)までに4,800億円程度まで削減

→目標を達成する見込み

【主要債務総額とは】 市の財政に大きな影響を与える4つの債務

- ・建設事業債等残高(普通会計)
- ・債務負担行為支出予定額(普通会計・建設事業分)
- ・基金借入金残高
- ・国民健康保険事業累積赤字額

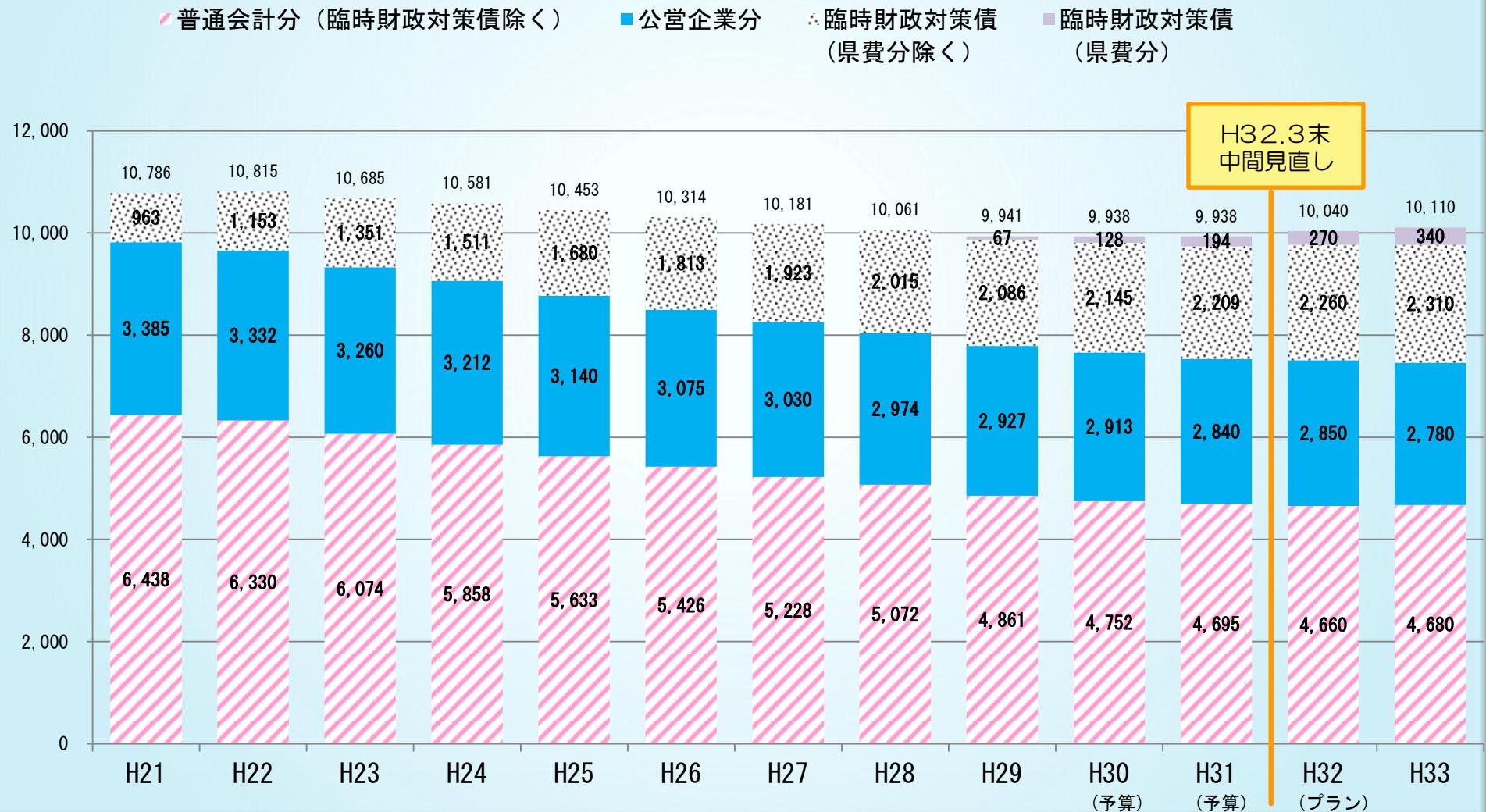
単位: 億円



# 財政健全化の取組み

## 市債残高の適正化

- 臨時財政対策債の増等の影響により横ばい傾向となる見込み  
⇒交付税措置のある市債の活用に配慮しつつ、将来負担の適正化に努める



# 財政健全化の取組み

## 財政調整基金

単位:百万円

